

### 3. アルミ製直尺

cm/R 併用目盛 R/cm 併用目盛 スベリ止付 赤数字入  
 包装形態: 箱 箱入 袋入 ビニールケース パッケージなし

#### 尺杖



65132

2本継ぎ

	12尺	12尺6寸	13尺5寸
1面	メートル目盛(1mmピッチ)+尺相当目盛(5厘ピッチ)		
2面	尺相当目盛(5寸ピッチ)		
3面	間柱 (1尺5寸相当ピッチ)	間柱 (1尺5寸7分5厘相当ピッチ)	間柱 (1尺6寸2分5厘相当ピッチ)
4面	ユーザー独自の目盛を鉛筆等で書ける面 特殊テープ貼付		

製品コード (品番)	品名	標準小売価格	包装 形態	巾×厚さ (mm)	製品質量	入数	JANコード
65132	12尺 併用目盛	14,520 (税別)	箱	23×19	950g	4	4 960910 651326
65134	12尺6寸 併用目盛	14,520 (税別)	箱		1,000g	1	4 960910 651340
65133	13尺5寸 併用目盛	14,520 (税別)	箱		1,050g		4 960910 651333

#### 特長

- アルミ製で丈夫・軽量。木材と違い濡れても変形せず、しなりません。
- メートル目盛・尺相当目盛の併用目盛付で、測定・ケガキの寸法誤差が少なく済みます。
- 見やすく取れにくい目盛を採用しました。
- 目盛は4面使えます。
- 2分割式なので持ち運びに便利です。接続時ロック機構付で、差し込むだけで固定されます。
- 両端にゴムキャップを付けてあるため、材料を傷つけません。
- ナイロン製の丈夫な収納ケース付です。(ストラップ付)

#### 用途

- 尺杖として基礎の墨出しに。
- 使い捨ての尺棒を作るためのマスターとして。

#### 仕様

	12尺	12尺6寸	13尺5寸
長さ(分割時)	3,680(1,840)mm	3,860(1,930)mm	4,120(2,060)mm
長さの許容差	-0.8~+1.3mm		
真直度	3mm以内	3.2mm以内	3.4mm以内
材質	本体:アルミ 端部:ゴム		
使用地域 (目盛の違い)	関東間用。田舎間・江戸間とも呼ばれています。6尺を1間とした量の寸法をいいます。関東地方を中心に最も一般的に使われている寸法です。	九州・四国間用。京間とも呼ばれます。6尺3寸を1間とした量の寸法をいいます。九州・四国地方で多く使われています。	関西間用。一般的に京間と呼ばれる寸法です。本京間・中京間とも呼ばれています。6尺5寸を1間とした量の寸法をいいます。関西地方を中心に広い範囲で使われています。

#### けんぞお 間竿



65180

2本継ぎ

1面	メートル目盛(1mmピッチ)+尺相当目盛(5厘ピッチ)
2・3・4面	ユーザー独自の目盛を鉛筆等で書ける面 特殊テープ貼付



製品コード (品番)	品名	標準小売価格	包装 形態	巾×厚さ (mm)	製品質量	入数	JANコード
65180	12尺 併用目盛 書き込みタイプ	14,520 (税別)	箱	23×19	950g	1	4 960910 651807

#### 特長

- アルミ製で丈夫・軽量。木材と違い濡れても変形せず、しなりません。
- メートル目盛・尺相当目盛の併用目盛付で、測定・ケガキの寸法誤差が少なく済みます。
- 見やすく取れにくい目盛を採用しました。

- 持ち運びに便利な2分割式です。(接続時ロック機構付)
- 両端ゴムキャップ付で材料を傷つけません。
- ナイロン製の丈夫な収納ケース付です。(ストラップ付)



- 3面に目盛、文字を自由に書いて消せる特殊テープが貼られています。



- ボールペン・マジックで書いても線がにじみません。消したい時はアルコール等で拭き取れます。

#### 用途

- 大工さんの場合  
新築物件の柱の墨付け等に使用します。(かなばかり寸法・根太幅ピッチ・垂木幅とピッチ・かま継ぎの寸法・ありホゾの仕口墨・ボルト穴のピッチ・平ホゾ穴の逃げ・特殊な間柱ピッチ1尺2寸やメートル間隔など)
- 瓦屋さんの場合  
瓦を安定させて置くための横木「瓦棧」の間隔を垂木に墨付けする時などに使用します。(安田瓦は7寸6分、三州瓦は7寸8分ピッチ)
- 土木業の場合  
土留用のコンクリート板柵やL型擁壁設置の際、メートル間隔にパッキンを設置する印を付ける時などに使用します。

#### 仕様

長さ(分割時)	3,680(1,940)mm
長さの許容差	-0.8~+1.3mm
真直度	3mm以内(全長に対して)
材質	本体:アルミ 端部:ゴム